

三浦半島地区保健医療福祉推進会議ワーキンググループ結果概要

1 開催日時

令和元年5月21日（火）午後19時30分～20時30分

2 参加

- (1) 4 医師会
- (2) 23 病院

3 内容

- ・平成31年度の地域医療構想調整会議の進め方、平成31年度基準病床数、「2025年に向けた対応方針」、過剰な病床機能への転換、定量的な基準の導入について、事務局からの説明後、意見交換を行った。
- ・横須賀市立うわまち病院建て替え後の新病院の病床数と横須賀市立市民病院の病床数について横須賀市から説明があり、質疑があったが、特に異論はなかった。

4 主な意見等

(定量的な基準の導入等について)

- ・このままだと、急性期病床を二つに割っただけ、ただ単に今まで4種類であったのを5種類になっただけにしか見えない。県全体や、川崎、横浜と比べた場合に、横須賀・三浦の場合は、地域密着型の病床数の数が多いことが一目で分かるように、例えば急性期を100として地域密着型は何%あるかというような数字を出してもらえると、この地域は比較的回復期に近い地域密着型の急性期が多い地域であるというように分析できると思う。